

令和5年

同窓会総会



令和5年2月5日(日)10時30分開会

於 ホテルメトロポリタン高崎

群馬県立高崎女子高等学校同窓会

次 第

- 1 開会のことば
- 2 同窓会長挨拶
- 3 来賓祝辞
- 4 来賓紹介
- 5 議長選出
- 6 議 事
 - (1) 令和4年事業報告
 - (2) 令和4年会計報告
 本会計・維持費会計・運営費・名簿会計・災害救済基金
 - (3) 会計監査報告
 - (4) 令和5年事業計画
 - (5) 令和5年予算
- 7 議長解任
- 8 役員紹介
 - ・本部役員紹介　・会計監査紹介
 - ・京浜同窓会役員紹介
 - ・校内理事紹介
 - ・常任幹事紹介
- 9 各委員会報告
- 10 校歌傾聴
- 11 閉会のことば

令和4年 事業報告

月	日	事 業
1	18	会計監査
	24	第3回会報編集委員会（椎樹館和室 13時30分～）
2	6	同窓会総会，新年会⇒中止・総会は書面議決
	21	第4回会報編集委員会（椎樹館和室 13時30分～）
	28	同窓会入会式（体育館）（会長出席）
3	1	卒業式（母校体育館）（会長・副会長出席）
	14	第5回会報編集委員会（椎樹館和室 13時30分～）
	29	第6回会報編集委員会（椎樹館和室 13時30分～）
4	6	第7回会報編集委員会（椎樹館和室 13時30分～）
	8	入学式（体育館）（会長出席）
	28	第123回開校記念式典・記念講演会（会長・副会長出席） 講師：林家つる子（須藤みなみ）氏（落語家，105期卒業生）
5	1	同窓会報「椎の樹 36号」発行
6	8	第1回役員・常任幹事会（母校会議室 13時30分～）
7	10	第68回京浜地区同窓会（学士会館 12時～14時30分） ⇒中止
	16	同窓会親睦旅行下見・慰霊碑清掃参加（当番期3名）
	27	役員会議（椎樹館会議室 13時30分～）
9	3	役員会議（椎樹館会議室 10時～）
10	24	第1回会報編集委員会（椎樹館和室 13時30分～）
	30	同窓会親睦旅行（万座山の家慰霊参拝と長野県立美術館）⇒ 中止
11	12	総会打ち合わせ（メトロポリタン高崎 14時～）（会長・副会 長・当番期代表）
	18	第2回役員常任幹事会（母校会議室 13時30分～）
	25	令和4年度群馬県高等学校PTA連合会表彰受賞祝賀会 （マリエール高崎 18時30分～）（会長・副会長1名出席）
	29	第2回会報編集委員会（椎樹館和室 13時30分～）
12	16	期別幹事役員会（母校会議室 14時～）

令和4年 同窓会本会計 決算書(令和4年1月～12月)

1 収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差引増減	備考
繰越金	2,158,522	2,158,522	0	
入会金	1,400,000	1,400,000	0	121期(令和3年度卒業)278名×5000円
維持費	3,000,000	3,145,077	145,077	ゆうちょ振込分・サヲコンビニ払い分
雑収入	78	1,813	1,735	預金利子・校歌CD代金
その他収入	0	2,000,000	2,000,000	運営費より運転資金補填
合計	6,558,600	8,705,412	2,146,812	

2 支出の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差引増減	備考
行事費	190,000	133,110	56,890	総会、旅行
会議費	420,000	258,170	161,830	期別幹事会、常任幹事会、各委員会
慶弔費	150,000	40,000	110,000	餞別、顧問の慶弔
通信費	120,000	10,620	109,380	総会・役員連絡費
事務費	250,000	232,490	17,510	事務用品等
会報発行費	3,000,000	2,695,457	304,543	椎の樹印刷・郵送代
記念品費	126,000	251,200	△125,200	卒業証書入れ(令和3年度卒業分+先行予約分)
部補助費	400,550	400,000	550	部活動補助
管理費	200,550	200,000	550	庭園管理費補助
椎樹祭補助費	130,550	100,000	30,550	椎樹祭補助
グローバル研修補助費	500,550	0	500,550	研修中止のため戻入
運営費	1,000,000	0	1,000,000	運営費へ移動
予備費	70,400	0	70,400	消耗品等
合計	6,558,600	4,321,047	2,237,553	

3 残高

収入総額	支出総額	残高	備考
8,705,412	4,321,047	4,384,365	次年度へ繰り越し

監査の結果、適切と認めます。
令和5年1月11日

齋藤信子 (印)

常見有利子 (印)

令和4年 災害救済基金(高崎信用金庫) 決算書

1 収入の部

(単位:円)

科目	金額	備考
前年度繰越金	20,003,454	(定期預金)
利子	1,698	
合計	20,005,152	

2 支出の部

(単位:円)

科目	金額	備考
執行無し	0	

収入額 ¥20,005,152

支出額 ¥0

残高 ¥20,005,152

監査の結果、相違ないことを認めます。

令和5年1月11日

齋藤信子 (音藤)
 常見有利子 (常見)

令和4年 維持費管理口座会計(ゆうちょ銀行) 決算書

1 収入の部

(単位:円)

科目	金額	備考
前年度繰越金	0	
受け取り利子	1	R4-04-01
維持費(コンビニ払い分)	2,241,220	サラトより入金
維持費(ゆうちょ払い分)	904,736	ゆうちょダイレクトから入金
合計	3,145,957	

2 支出の部

(単位:円)

科目	金額	備考
本会計へ(12月6日)	3,145,077	
振込手数料(12月6日)	880	
合計	3,145,957	

収入額 ¥3,145,957

支出額 ¥3,145,957

残高 ¥0

監査の結果、相違ないことを認めます。

令和5年1月11日

齋藤信子 (音藤)
 常見有利子 (常見)

令和4年 同窓会運営費(群馬銀行) 決算書

1 収入の部

(単位：円)

科目	金額	備考
前年度繰越金	27,363,452	
合計	27,363,452	

2 支出の部



(単位：円)

科目	金額	備考
本会計へ	¥2,000,000	運転資金不足のため
合計	¥2,000,000	

収入額 ¥27,363,452
 支出額 ¥2,000,000
 残高 ¥25,363,452

監査の結果、相違ないことを認めます。

令和5年1月11日

藤 信子 
 常見有利子 

令和4年 同窓会名簿(群馬銀行) 決算書

1 収入の部

(単位：円)

科目	金額	備考
前年度繰越金	4,678,079	
令和3年度卒業生名簿代金	1,008,000	¥3,600×280(生徒学年費より)
合計	5,686,079	

2 支出の部



(単位：円)

科目	金額	備考
令和3年度卒業生名簿代金	700,000	¥2,500×280冊(サラトへ支払い)
振込手数料	880	
合計	700,880	

収入額 ¥5,686,079
 支出額 ¥700,880
 残高 ¥4,985,199

監査の結果、相違ないことを認めます。

令和5年1月11日

齋 藤 信子 
 常見有利子 

令和5年 事業計画 (案)

月	日	事 業
1		会計監査
	18	第3回役員常任幹事会 (13時30分～)
	27	第3回会報編集委員会 (椎樹館和室 13時30分～)
2	5	同窓会総会(ホテルメトロポリタン高崎 10時30分～12時)
	下旬	第4回会報編集委員会 (椎樹館和室 13時30分～)
	28	同窓会入会式 (椎樹館)
3	1	卒業式列席 (役員)
	中旬	第5回会報編集委員会 (椎樹館和室 13時30分～)
	下旬	第1回役員常任幹事会 (椎樹館和室 13時30分～)
4	7	入学式列席 (役員)
5	1	第124回開校記念式典・記念講演会列席 (役員) 同窓会報「椎の樹 37号」発行
7	9	第69回京浜地区同窓会
9	2	同窓会親睦旅行申し込み (椎樹館会議室 10時～12時)
10	中旬	第2回役員常任幹事会 (13時30分～)
	下旬	同窓会報「椎の樹 38号」第1回編集委員会
	29	同窓会親睦旅行 (紅葉のハッ場ダムを湖面から鑑賞～軽井沢)
11		期別幹事会 会報編集委員会 旅行委員会

各委員会

期別幹事会

常任幹事会

会報編集委員会

旅行委員会

合唱団運営委員会

その他必要による

令和5年 同窓会本会計 予算案

1 収入の部

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	比較増減	備考
繰越金	4,384,365	2,158,522	2,225,843	
入会金	1,385,000	1,400,000	△15,000	123期(令和4年度卒業)277名×5000円
維持費	3,000,000	3,000,000	0	維持費(ゆうちょ振込・サラトコンビニ払込等)
雑収入	81	78	3	預金利息等
合計	8,769,446	6,558,600	2,210,846	

2 支出の部

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	比較増減	備考
行事費	190,000	190,000	0	総会・新年会、入会式、旅行
会議費	420,000	420,000	0	期別幹事会、常任幹事会、各委員会
慶弔費	150,000	150,000	0	餞別、顧問の慶弔
通信費	120,000	120,000	0	総会・役員連絡費
事務費	250,000	250,000	0	校内理事、事務代行費、事務用品
会報発行費	3,000,000	3,000,000	0	椎の樹印刷・郵送代
記念品費	126,000	126,000	0	卒業証書筒代(筒型からノート型に変更)
部補助費	400,550	400,550	0	部活動補助
管理費	200,550	200,550	0	庭園管理費補助
椎樹祭補助費	130,550	130,550	0	椎樹祭補助
グローバル研修補助費	500,550	500,550	0	グローバル研修補助
運営費	1,000,000	1,000,000	0	令和4年運営費より本会計に200万円補填
予備費	2,281,246	70,400	2,210,846	運転資金・消耗品など
合計	8,769,446	6,558,600	2,210,846	

群馬県立高崎女子高等学校同窓会会則

平成 26 年 5 月 28 日改正、平成 27 年 5 月 1 日改正
平成 29 年 11 月 8 日改正

- 第 1 条 本会は群馬県立高崎女子高等学校同窓会と称して事務局を母校内に置く。
- 第 2 条 本会は、会員相互の旧情を温め、知徳を磨き、あわせて母校の振興に協力することを目的とする。
- 第 3 条 本会は群馬県立高等女学校と群馬県立高崎高等女学校、および群馬県立高崎女子高等学校の卒業生で組織する。
- 第 4 条 本会は母校現職員及び旧職員を客員とする。
- 第 5 条 本会は必要に応じて支部を設けることができる。
- 第 6 条 本会の役員及びその決定は次のとおりとする。
- | | | |
|-------|-----|--|
| 会 長 | 1 名 | 会員中より推薦委員会で推薦し総会で決定する。 |
| 副 会 長 | 3 名 | 会員中より推薦委員会で推薦し、総会で決定する。 |
| 顧 問 | | 群馬県立高崎女子高等学校校長・副校長・教頭・事務長とする。
また会員中より若干名を常任幹事会の議を経て会長が委嘱する。 |
| 書 記 | 若干名 | 会員中より会長が委嘱する。 |
| 会 計 | 若干名 | 会員中より会長が委嘱する。 |
| 会計監査 | 2 名 | 会員中より推薦委員会で推薦し、総会で決定する。 |
| 理 事 | | 母校在職の会員全員をもってあてる。 |
| 常任幹事 | | 細則の定めにより総会時に期別幹事より選出し、会長が委嘱する。
また、必要に応じて会長より委嘱することができる。 |
| 期別幹事 | | 同期会員の推薦により会長が委嘱する。 |

第 7 条 役員の仕事は次のとおりとする。

- | | |
|-------|--------------------------------|
| 会 長 | 本会を代表し、会務を総括する。 |
| 副 会 長 | 会長を補佐し、会長不在または事故ある時はその職務を代行する。 |
| 顧 問 | 重要会務につき会長の諮問に応じる。 |
| 書 記 | 記録、連絡その他の庶務を行う。 |
| 会 計 | 会計を取り扱う。 |

会計監査	会計事務を監査する。
理事	書記会計その他の会務を処理する。
常任幹事	会長の諮問に応じ会務処理上の重要事項について審議する。
期別幹事	各期別を代表し本部との連絡にあたる。

第8条 会長・副会長の任期は2年とする。ただし留任を妨げないが3期までとする。他の役員については任期を2年とし留任を妨げない。

第9条 役員改選に当たっては推薦委員会を組織する。

第10条 本会の役員は、毎年5月1日の母校創立記念式典に列席する。

第11条 総会は毎年2月に開催し、重要会務について協議し、旧誼を温める。また必要に応じ、臨時総会を開くことができる。

第12条 新入会員は入会金として入会時に5,000円を納入する。会員は維持費として年間1,000円を納めるものとする。

第13条 入会金および維持費は会の運営に充てる。

第14条 本会はその目的を達するため諸種の事業を行うことができる。

第15条 この会則は総会の決議を経なければ改正することができない。但し、期別幹事会をもって総会に代えることができる。

第16条 本会の会計年度は1月1日より12月31日とする。

第17条 本会の運営を円滑に進めるため別に細則を定める。

細則1 常任幹事は期別幹事4期ごとに1名選出する。なお当番期及び次期当番期より各1名選出する。また必要に応じて会長より委嘱することができる。

細則2 推薦委員会は、会長・副会長経験者より2名、理事2名、元理事1名、常任幹事4名、期別幹事4名で組織する。

細則3 当番幹事は順次期別幹事を中心に構成し、その任期は原則として一年間とする。任期中は総会やその他の会議の運営補助を行う。なお、旅行委員は前々年に、会報編集委員は前年に活動を開始する。

群馬県立高崎女子高等学校 校歌

作詞 中村 孝也
葛原 貞
作曲 梁田

1.あけ さぬが ゆのれ うひて まろや どのま にのぬ あはお おおと ぎげと 一一一 みくね るもや

2.け な るてぞ ななご のくえ やついで まづわ のくを たふく かみぐ きのり かみつ なちつ

3.な ははせ るてぞ ななご のくえ やついで まづわ のくを たふく かみぐ きのり かみつ なちつ

たたた かゆえ きます にずな のうが ぼまれ るずて こすす こすえ ろみつ もない てばに

こかう こをみ ろれと のるな たはり まなゆ はもく みただ がとお かと なべき ひんしよ

Chorus

はげと るぬね なのの のひな やろが まのれ ののの たとた かおえ ききぬ 一一一 一一一 なにこ らたと いさき

rit.

あまた しなふ たびと にのき ゆみち うちか べをら にぼを といみ くきに をみも こここ そそそ つゆも めけて 一一一

群馬県立高崎女子高等学校校歌

朝夕窓に仰ぎ見る
榛名の山の高きかな
高きにのぼる心もて
心の珠は磨かなむ
榛名の山の高きにならひ
あしたに夕べに徳をこそつめ

毛野の広野の遙けくも
果てなくつづく文の道
たゆまずうまず進みなば
かをれる花も手折るべし
毛野の広野の遠きに似たる
学びの道をば勇みこそ行け

流れてやまぬ大利根や
瀬を越え岩をくぐりつつ
絶えず流れて未つひに
海となり行く尊さよ
利根の流れの絶えぬが如き
尊き力を身にもこそもて

作詞 中村 孝也
作曲 葛原 貞

令和5(2023)年 高女同窓会親睦旅行へのお誘い

紅葉のハツ場ダムを湖面から鑑賞 <軽井沢ホテルロンギングハウス利用>

【期日】2023年10月29日(日) 【定員】40名(バス1台)

【旅程】07:45 高崎駅発→道の駅おのこ(休憩)→ハツ場湖の駅丸岩→YAMBA ダックツアー(水陸両用バス)→ハツ場湖の駅丸岩 11:40 頃着→軽井沢ホテルロンギングハウス(昼食) 13:00~14:30→軽井沢現代美術館→高崎駅 17:45 頃着

【昼食】軽井沢ホテル ロンギングハウス 野菜がおいしいレストラン (TEL:0267-42-7355)

契約農家さんから届くお野菜のビュッフェ・お野菜のスープ・メインディッシュ・デザート

【費用】14,000円

【「水陸両用観光バス」ダックツアー】

「ハツ場にゃがてん号」に乗って水と陸を存分に満喫!!水陸両用車ならではの新鮮な興奮と感動ツアー!

一番のお楽しみは水陸両用車ならではの感動スプラッシュイン!

水と陸のクルージングを満喫できる大満足ツアーです。

【軽井沢現代美術館】

2008年夏、緑あふれる軽井沢に開館。海を渡り海外で高い評価を得ている日本人アーティストの作品を収蔵しテーマに合わせて展示。軽井沢の自然の外光を取り入れたユニークな館内は、奥行50mのメイン展示室、2階企画展示室、ギャラリーに分かれており、ゆっくりと作品と向き合うことのできる美術館です。鑑賞後は飲み物とお菓子をお楽しみ下さい。

【お申し込み方法】

① 母校椎樹館にて 2023年9月2日(土) 10:00~12:00

(参加費を添えてお申し込みください)

② 電話にて 2023年9月2日(土) 15:00~20:00 (田口・鳥居携帯 下記参照)

★お申込み多数の場合、椎樹館での受付を優先し、先着順とさせていただきます。ご了承ください。

★電話でのお申し込みの場合、9月15日(金)までに、下記ゆうちょ銀行宛お振り込みをお願いします。振込用紙には、卒業期を明記の上、手数料ご負担にてお振り込みください。

ゆうちょ銀行(郵便局から振り込みの場合) 00210-0-104782

(銀行から振り込みの場合) 〇二九店 当座0104782

(加入者名) 高女同窓会親睦旅行会(タカジョドウソウカイシンボクリョコウカイ)

●皆様のご参加を心よりお待ちしております。

問い合わせ先: 高女同窓会第94期旅行委員 田口ルミ子 090-6152-3239

鳥居明代 090-2704-4825

キ リ ト リ 線

ご芳名		卒業期		生年月日	19 年 月 日
				保険加入のため	
ご住所	〒				
電話番号		緊急連絡先			

アトラクション

澤田 まゆみ
Mayumi Sawada

Piano

プログラム

ドショパン 華麗なる大円舞曲 作品18

19曲のショパンのワルツのうち初めて出版された作品。ショパン(1810-1839)はポーランドに生まれ、1831年にスイス経由でパリへ移住する。ウィーンでのウイーン・ワルツの影響もみられる。当時、パリの舞踏会でもワルツが流行し、ショパンはパリのサロン文化で成功していった。

ドベートーヴェン

ピアノ・ソナタ第8番「悲愴」 第2楽章

ベートーヴェン(1770-1827)による三大ソナタ(月光、悲愴、熱情)の一つである「悲愴」ソナタの第2楽章。若きベートーヴェンの祈りと抒情的な主題が変奏をともなって歌われる。変イ長調。三軒形式。

ドドビュッシー

月の光

ドビュッシー(1862-1918)はフランスの作曲家。1890年の『ベルガマスク組曲』の中の第3曲。もともとボードレールやヴェルレーヌなど象徴派の詩人の詩に歌をつけていたドビュッシーによる歌謡性

※曲名や曲順は変更する場合がございます。

プロフィール

澤田 まゆみ (きわだまゆみ) 91期卒業生

高崎市生まれ。幼少よりピアノ、作曲を学び、15歳の時自作のコンチェルトを梅田俊明指揮群馬交響楽団と共に演奏、好評を博す。

第1回藤名梅の里音楽祭&日本の歌スプリングセミナー優秀伴奏者賞受賞、東京文化会館新進音楽家デビューコンサート等に出演。

高崎女子高等学校・東京藝術大学卒業後、群馬県新進芸術家海外派遣事業派遣員として渡欧。ドイツ・リュンペック(James Toocco)氏に師事。リュンペック音楽大学を最優秀の成績にて卒業。

北ドイツラジオ放送出演、第2回盛岡青少年国際ピアノコンクールグランプリカテゴリー部門第3位、パリにてショパン没後150年記念リサイタル、ワイマール・リストフュニスバルなど各地の音楽祭で演奏。東京藝術大学大学院修了。

シリーズ「演奏・展示・お話しによる音楽会」(2001-2006)、ドビュッシーのピアノ作品全曲演奏シリーズ「ドビュッシーと音楽散歩」(2013-2018)等を高崎で開催。上毛芸術文化賞を受賞。

日本演奏連盟主催「演奏コンサート」以降、東京にてリサイタルシリーズmy favoritesを開催中。

著書に『キリスト教とともに学ぶ音楽』、CD『曼珠沙華〜山田耕柞ヴァイオリンとピアノのための作品』、『夢の世界／子供の領分』、『菅原明朗 器楽作品集』、『西田直嗣 歌曲作品集』他がある。

日本演奏連盟会員、日本音楽学会、日本音楽表現学会会員。新島学園短期大学教授、高崎経済大学附属高等学校芸術コース音楽系講師。

『からっ風と花の響宴コンサート』実行委員会代表。

★ホームページ★ <https://sawadamayumi.com>

高崎女子高等学校
同窓会総会



【日時】 令和5年2月5日 (日)
【会場】 ホテルメトロポリタン高崎 丹頂
【当番幹事】 93期卒業生

総会次第

1. 開会のことば
2. 同窓会会長挨拶
3. 来賓祝辞
4. 来賓・顧問紹介
5. 議長選出
6. 総会議事
7. 議長解任
8. 役員・校内理事・常任幹事紹介
9. 各委員会報告
10. 校歌傾聴
11. 閉会のことば
- ～ 休憩 ～
12. アトラクション：91期 澤田 まゆみ 様
13. 当番挨拶